

PR TIMES

2023年度 第3四半期決算説明資料

株式会社PR TIMES（東証プライム | 3922）

2024年1月11日

第3四半期業績

- 売上高は前年同期比17.3%増、3四半期連続で売上高成長率が伸長。
- PR TIMESのリニューアルプロジェクトといった先行投資を吸収、営業利益は前年同期比243.4%増。8四半期ぶりに過去最高を更新。

業績見通し

- 通期業績予想に対する進捗率は売上高で75.8%、営業利益で101.0%。
- 営業利益は第3四半期時点で通期予想を超えるが、通期業績予想に対する着地見通しを修正しない。
- 事業成長に向けて広告宣伝費を計画通りに通期で10億円（第4四半期に4億52百万円）実施見込み。また、令和6年能登半島地震によるPR TIMESへの影響を考慮。

サービス動向

- PR TIMESのプレスリリース件数の成長率は前年同期比11.7%増と10%台をキープ。
- PR TIMES STORYは事業計画に対して未達であるが、前年同期比5倍超の成長。
- JootoとTayoriは事業計画通りに進捗して高成長を維持。Tayoriの有料アカウント数と平均利用単価が、ともに前四半期比で10%超の成長。

1

2023年度第3四半期 四半期決算

2

2023年度第3四半期 サービス動向

3

トピックス & 参考情報

4

Road to Milestone2025

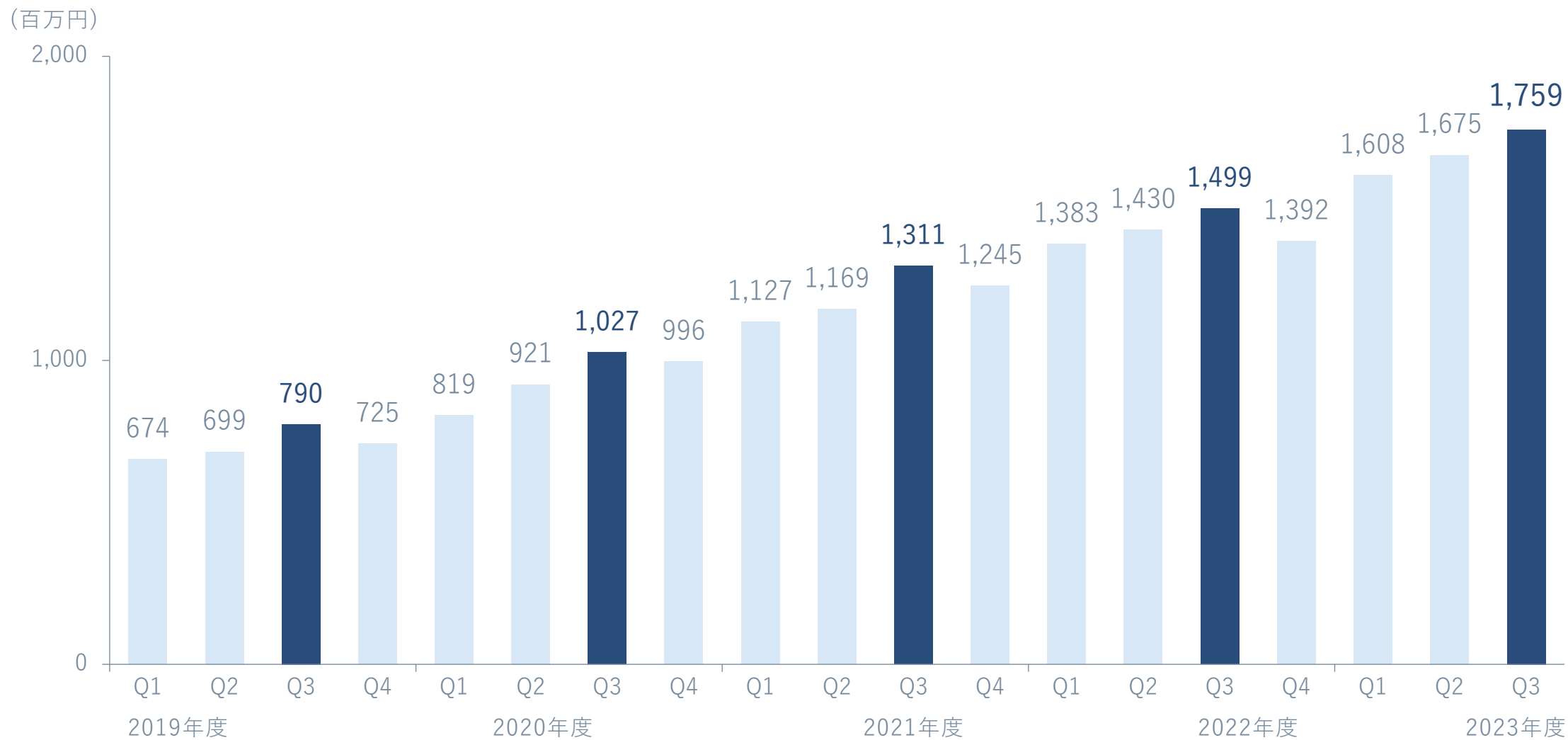
- 売上高17億59百万円（前年同期比117.3%、前四半期比105.0%）、営業利益6億24百万円（前年同期比343.4%、前四半期比114.2%）

(単位：百万円)	2022年度		2023年度			前年同期比	前四半期比
	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	(YonY)	(QonQ)
売上高	1,499	1,392	1,608	1,675	1,759	117.3%	105.0%
売上総利益	1,353	1,224	1,407	1,450	1,536	113.5%	105.9%
(粗利率)	(90.3%)	(87.9%)	(87.5%)	(86.6%)	(87.3%)	—	—
販売管理費	1,171	1,131	1,063	903	911	77.8%	100.9%
営業利益	181	92	343	546	624	343.4%	114.2%
(営業利益率)	(12.1%)	(6.6%)	(21.4%)	(32.6%)	(35.5%)	—	—
経常利益	182	91	343	546	600	329.8%	109.8%
当期純利益	135	65	231	369	399	294.0%	108.0%

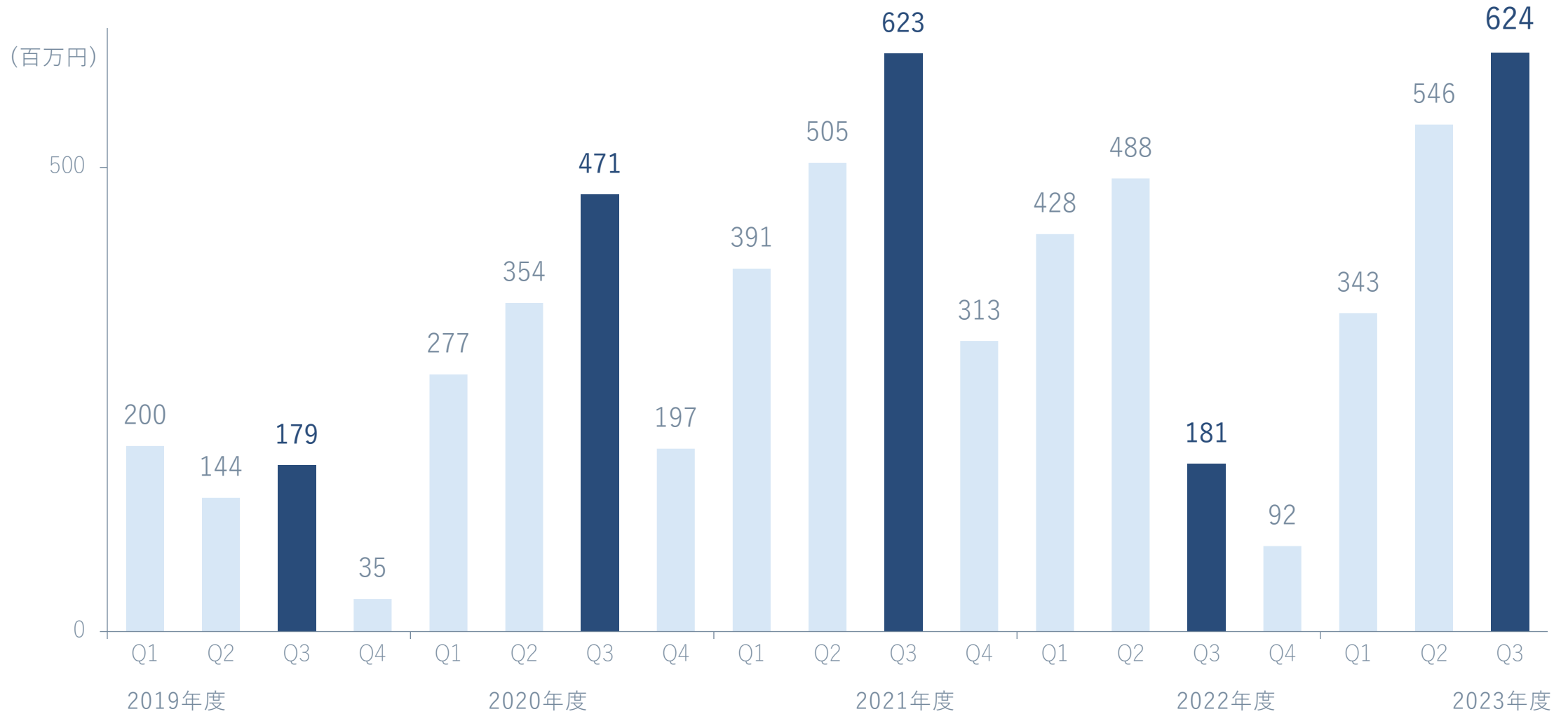
- 前年同期比で増収増益を達成
- 通期業績予想に対して売上高は順調に進捗し、各利益は高い進捗率

(単位：百万円)	2022年度 3Q	2023年度 3Q	前年同期比 (YonY)	2023年度 通期予想	対通期予想 進捗率
売上高	4,313	5,043	116.9%	6,650	75.8%
売上総利益 (粗利率)	3,851 (89.3%)	4,394 (87.1%)	114.1% —	— —	— —
販売管理費	2,752	2,878	104.6%	—	—
営業利益 (営業利益率)	1,098 (25.5%)	1,515 (30.0%)	138.0% —	1,500 (22.6%)	101.0% —
経常利益	1,097	1,490	135.8%	1,472	101.3%
当期純利益	712	1,000	140.4%	1,004	99.6%

- 売上高は過去最高を更新、堅調に成長基調を継続



- 営業利益は広告宣伝に加えてPR TIMESのリニューアルプロジェクトといった先行投資を吸収し、8四半期ぶりに過去最高を更新

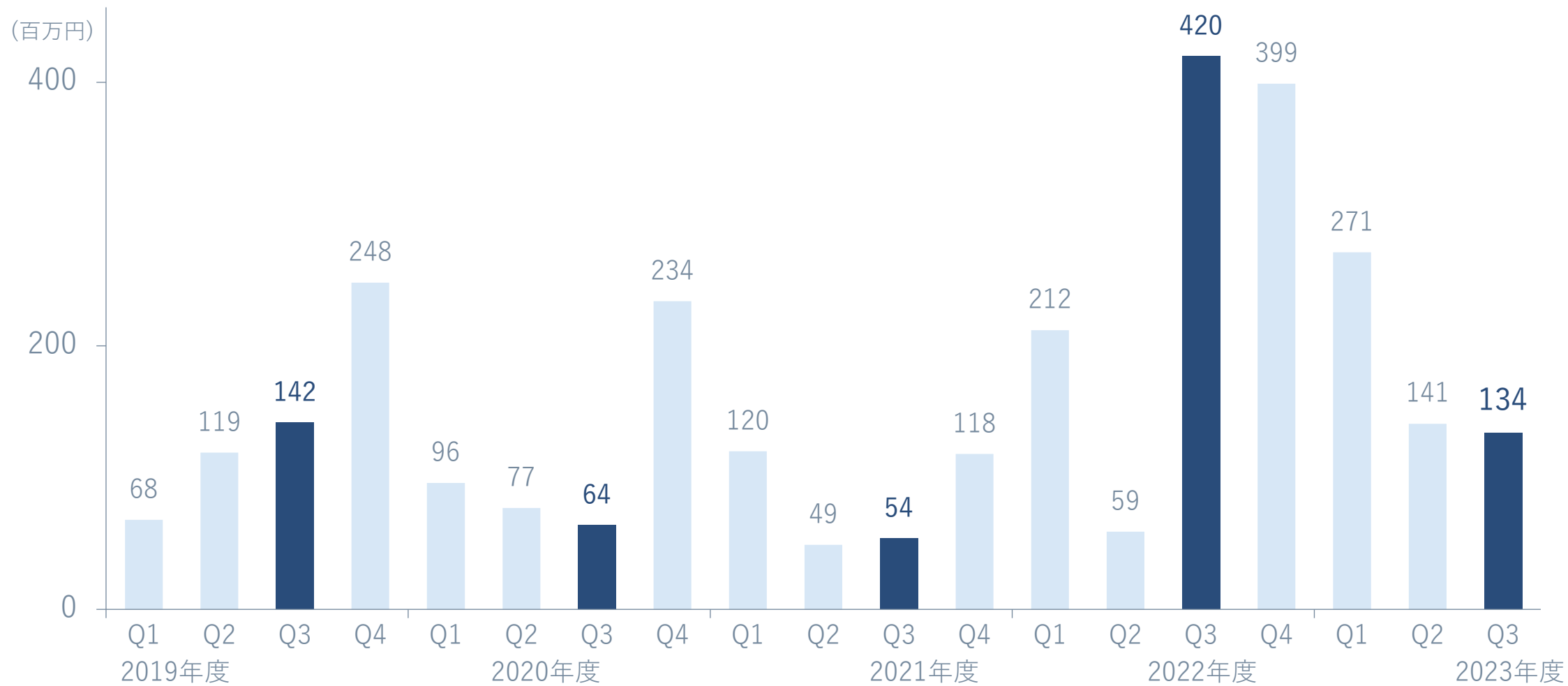


- S&MはPR TIMESでは主催イベントを複数回実施、JootoとTayoriでは大規模展示会への出展など
- R&DはPR TIMESのリニューアルプロジェクトの費用が引き続き発生
- G&Aは対売上高比10%未満をキープ

(単位：百万円)	2022年度				2023年度					
	Q3		Q4		Q1		Q2		Q3	
	金額	対売上高比	金額	対売上高比	金額	対売上高比	金額	対売上高比	金額	対売上高比
売上高	1,499	100.0%	1,392	100.0%	1,608	100.0%	1,675	100.0%	1,759	100.0%
売上原価	145	9.7%	168	12.1%	201	12.5%	225	13.4%	223	12.7%
S&M	782	52.2%	800	57.5%	659	41.0%	537	32.1%	520	29.6%
R&D	230	15.4%	208	15.0%	246	15.4%	244	14.6%	266	15.1%
G&A	159	10.6%	123	8.9%	157	9.8%	121	7.2%	124	7.1%
営業利益	181	12.1%	92	6.6%	343	21.4%	546	32.6%	624	35.5%

注：S&MはSales & Marketingの略、R&DはResearch & Developmentの略、G&AはGeneral & Administrativeの略。各数値について会計監査人の監査及びレビューを受けていません。

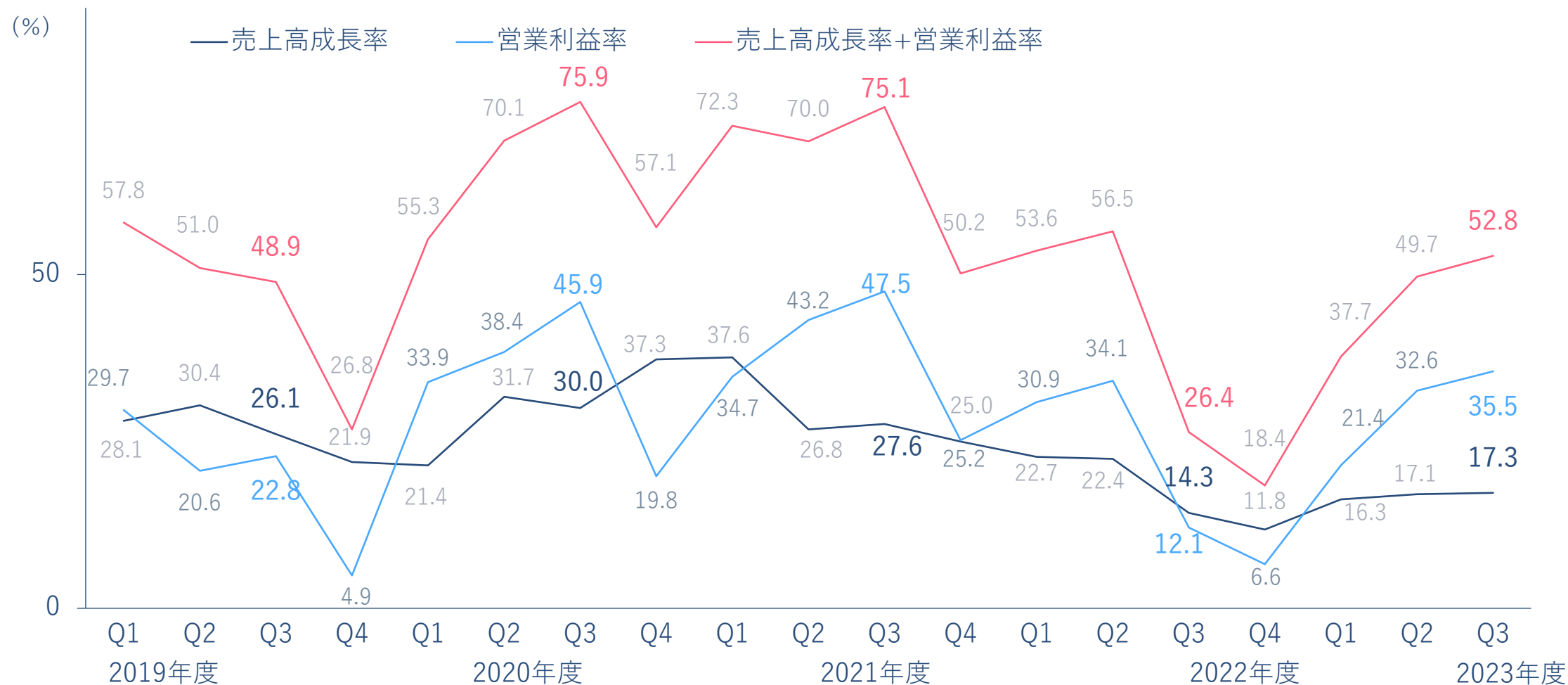
- 広告宣伝費は直近4四半期より抑制、前年同期比68.0%減となる



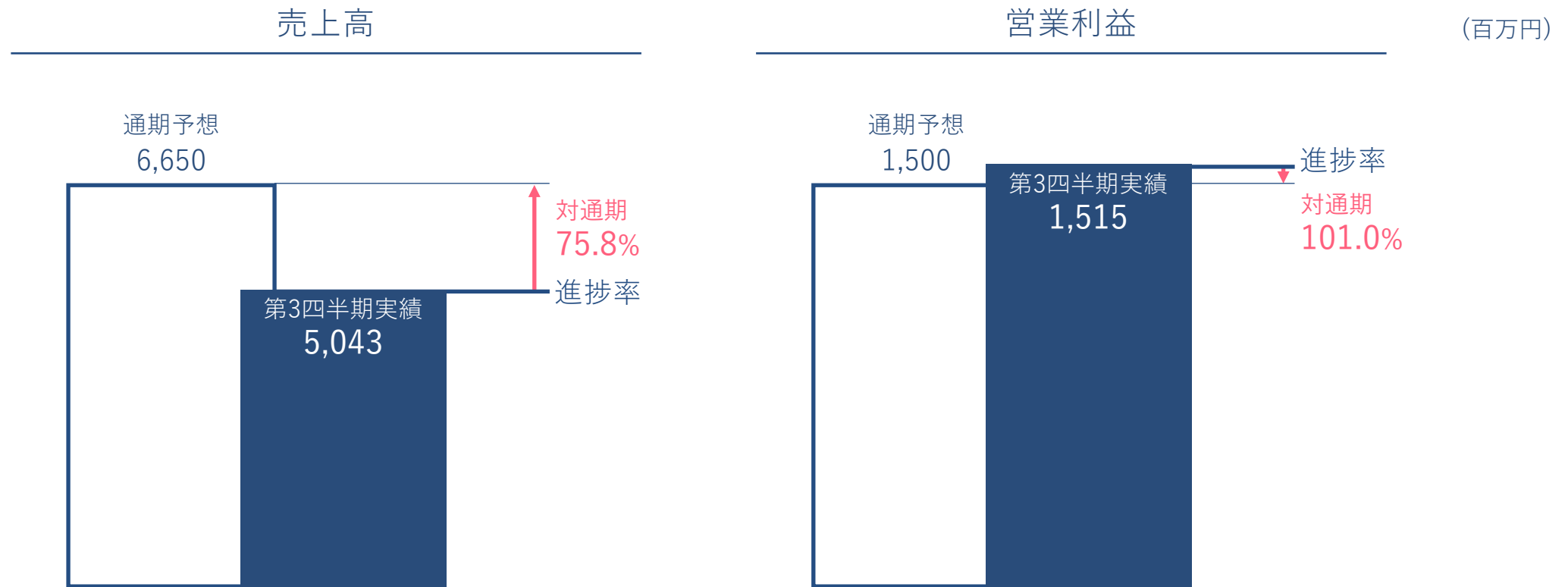
- 通期計画10億円に対して第3四半期累計実績5億48百万円（通期進捗率54.8%）

(単位：百万円)	計画 通期	実績				累計	通期進捗率	今期残額
		Q1	Q2	Q3				
PR TIMES 他	880	196	122	116	435	49.5%	444	
Jooto	77	61	14	9	85	110.3%	▲8	
Tayori	42	13	4	8	26	63.7%	15	
合計	1,000	271	141	134	548	54.8%	452	

- 売上高成長率 + 営業利益率 = 52.8%と前四半期（49.7%）から回復を継続。売上高成長率は前四半期よりプラス
- 引き続き積極的かつ規律ある投資と持続的成長、そして利益拡大の実現を目指す

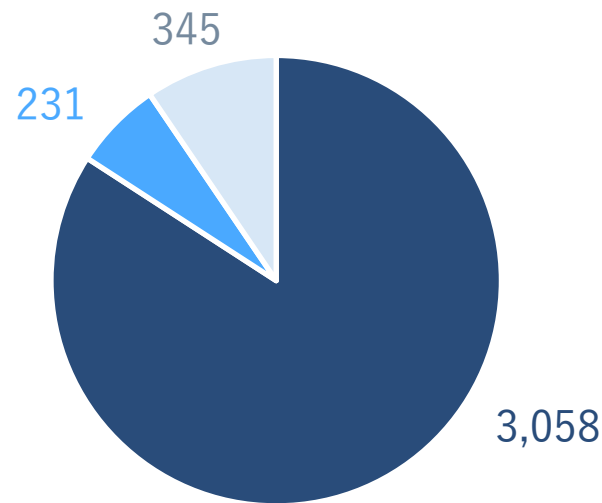


- 通期業績予想に対する進捗率は売上高で75.8%(前年同期75.6%)、営業利益で101.0%(同92.2%)
- 売上高は順調に進捗し、営業利益は第3四半期時点で通期予想を超える
- 通期業績予想に対する着地見通しは修正しない。広告宣伝費を計画通りに通期で10億円（第4四半期に4億52百万円）実施見込であることと、令和6年能登半島地震によるPR TIMESへの影響を考慮

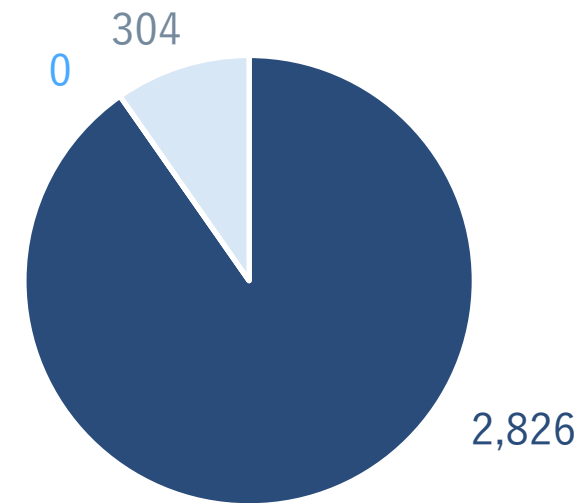


- 令和6年能登半島地震の発生以降、被害状況を勘案してプレスリリースの中止や延期が生じる一方で、被害救済、復興支援並びに被害状況の周知に関するプレスリリースが増加
- 令和6年能登半島地震の被害救済、復興支援並びに被害状況の周知に関連する利用を無期限で無償対応
- 2024年1月1日-9日のプレスリリース件数は3,634件で前年同月日比16.1%増、うち通常の有料利用は3,058件で前年同月日比8.2%増

2024年1月1日-9日のプレスリリース3,634件の内訳



2023年1月1日-9日のプレスリリース3,130件の内訳



■ 通常の有料利用 ■ 震災関連の無償利用 ■ その他無料利用

■ 通常の有料利用 ■ 震災関連の無償利用 ■ その他無料利用

• 「その他無料利用」かつ「震災関連の無料利用」の場合、「その他無料利用」にのみカウントしています。

お知らせ

https://prtimes.jp/common/file/20240103_PRTIMES_Noto_Peninsula_Earthquake.pdf

- 前年同期比で、子会社株式の取得および「PR TIMES」のリニューアルプロジェクトの進行により固定資産が増加

(単位：百万円)	2022年11月末	2023年8月末	2023年11月末	前年同期比	前四半期比
流動資産	4,277	5,025	5,101	119.3%	101.5%
内、現預金	3,520	3,871	4,230	120.2%	109.3%
固定資産	823	1,123	1,483	180.0%	132.0%
総資産	5,101	6,149	6,584	129.1%	107.1%
流動負債	702	1,080	1,117	159.1%	103.4%
内、契約負債	238	326	296	124.1%	90.8%
固定負債	0	5	4	1172.7%	97.0%
純資産	4,399	5,063	5,462	124.2%	107.9%
ROA (※)	20.1%	14.1%	18.2%	—	—
ROE	23.9%	17.2%	21.6%	—	—

(※)：ROA及びROEは、直近12ヶ月の数値を用いて算出

1

2023年度第3四半期 四半期決算

2

2023年度第3四半期 サービス動向

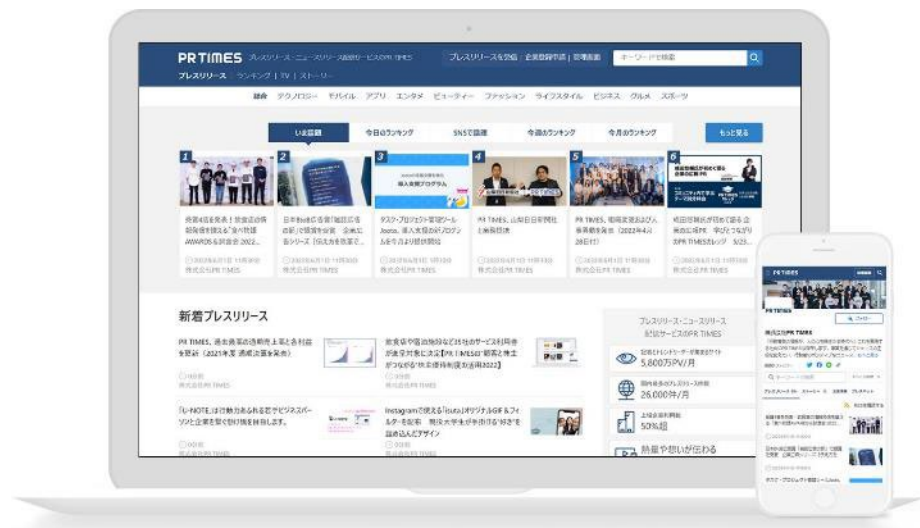
3

トピックス&参考情報

4

Road to Milestone2025





<https://prtimes.jp>

企業

利用企業社数	91,115社
国内上場企業利用率	56.7%(2,276社/4,016社)
プレスリリース数	34,092 件/月(2023.10)
プレスリリース素材	画像 187,016点/月(2023.10)
	動画 2,840本/月(2022.03)

メディア

配信メディアリスト	10,631媒体
メディアユーザー数	26,395名
パートナーメディア	251媒体

生活者

サイト閲覧数	8,984万 PV/月(2023.08)
SNSアカウント	Facebook 129,700
	X (旧Twitter) 457,921
個人ユーザー数	189,902名

- 2023年度第3四半期のパブリシティ数は71媒体 92件（前期比121.1%）と第3四半期で過去最高を更新
- PR TIMESの利用価値のひとつはパブリシティの獲得、当社のパブリシティ実績でその利用価値の高さを実証



TV 3媒体 3件

FBS福岡放送「めんたいワイド」 | KBS九州朝日放送「アサデス。」 |
KBS九州朝日放送「地元応援live Wish+」



雑誌 8媒体 10件

月刊「理念と経営」 | 広報会議 | COMMERCIAL PHOTO | ゴルフ特信 |
知って得する株主優待2024 | 週刊ダイヤモンド | Software Design |
安くて良い優待株239



新聞 18媒体 25件

神戸新聞 | 佐賀新聞 | The Bunka News | 週刊水産新聞 | 週刊製菓時報 | 新聞情報 | 新聞之新聞 | 日用品化粧品新聞 | 日刊水産経済新聞 | 日刊速報水産タイムス |
日本経済新聞 | 日本商業新聞 | 福島民報 | 福島民友 | みなと新聞 | 夕刊いわき民報 | 読売新聞佐賀版 | 琉球新報社

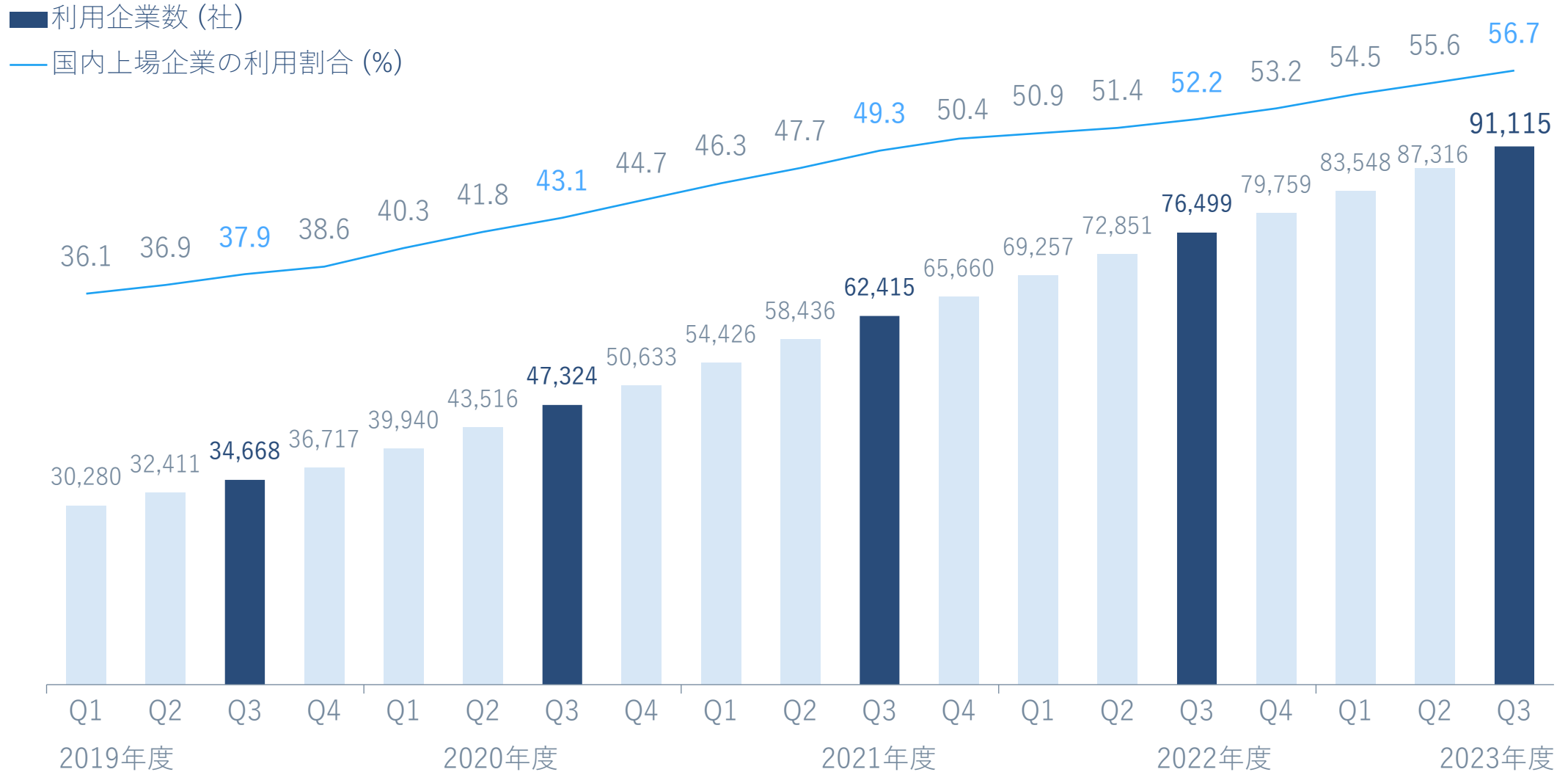


Web 42媒体 54件

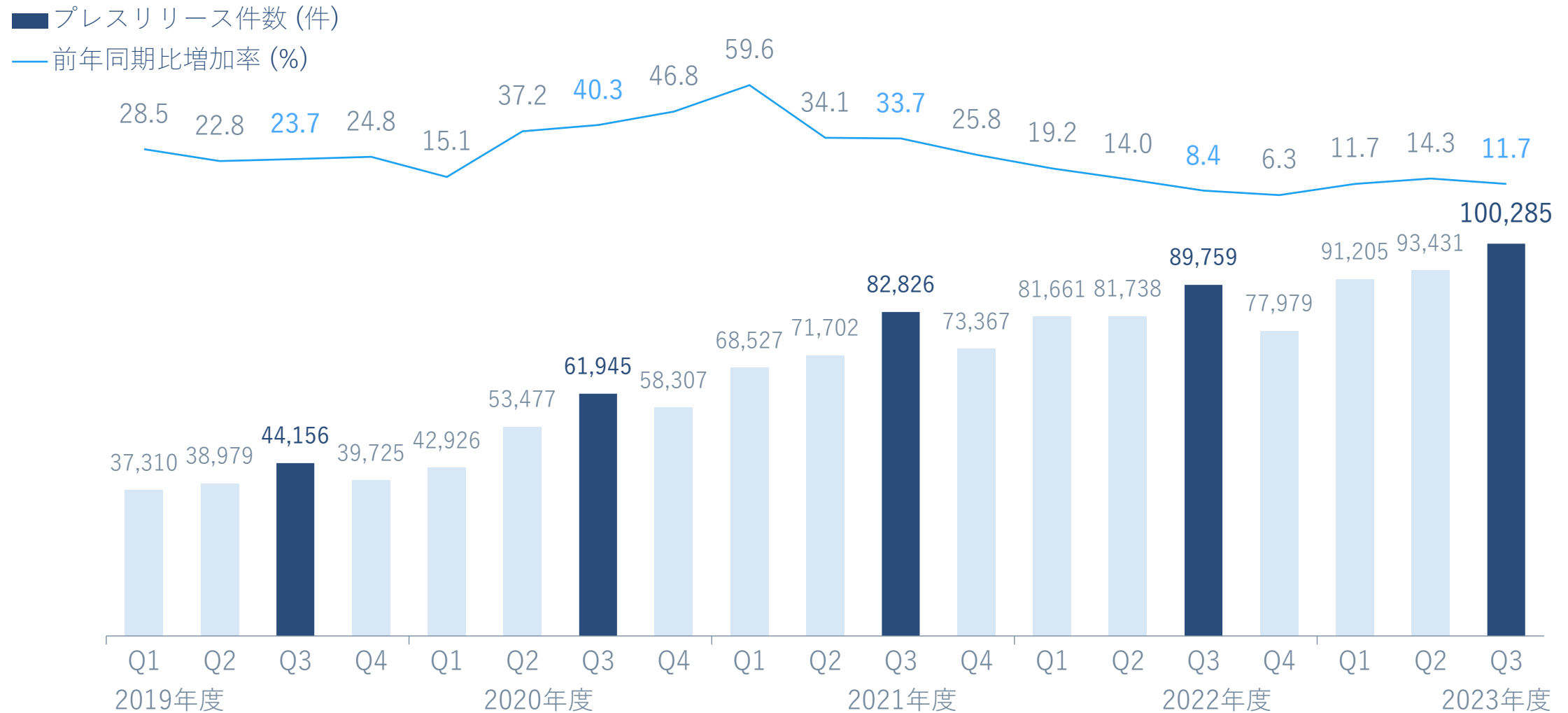
Aismiley | ITmedia ビジネスオンライン | AdverTimes (アドタイ) | advanced by massmedian | AMP | ExchangeWire Japan | EDITORS SAGA | エニルノ |
EvoWork | M&A Online | M&Aマガジン | オオサカジン | 軽井沢ウェブ | QUERY | KSBニュース | 佐賀経済新聞 | CS Studio | syncAD | STRAIGHT PRESS |
WWDJAPAN | TeamHackers | D2Cニュース | DIGITAL SHIFT TIMES | TECH+ | ナイルのSEO相談室 | 日経クロステック | 日本ネット経済新聞 |
ネットショップ担当者フォーラム | NotePM | ビジトラmedia | 病院新聞 | ProductZine | 文化通信デジタル | VOIX biz | BOXIL Magazine | 北海道新聞
MARR Online | マイナビ学生の窓口 | Media Innovation | U-NOTE | LISKUL | ONE CAREER PLUS

- Yahoo!ニュース、livedoorニュース、SmartNews、LINE NEWS、NewsPicks、Antennaなどに転載されたパブリシティは省略。
- 新聞、雑誌から各オンライン版に転載されたパブリシティは省略。
- 当社の株価が主題のパブリシティは対象外。

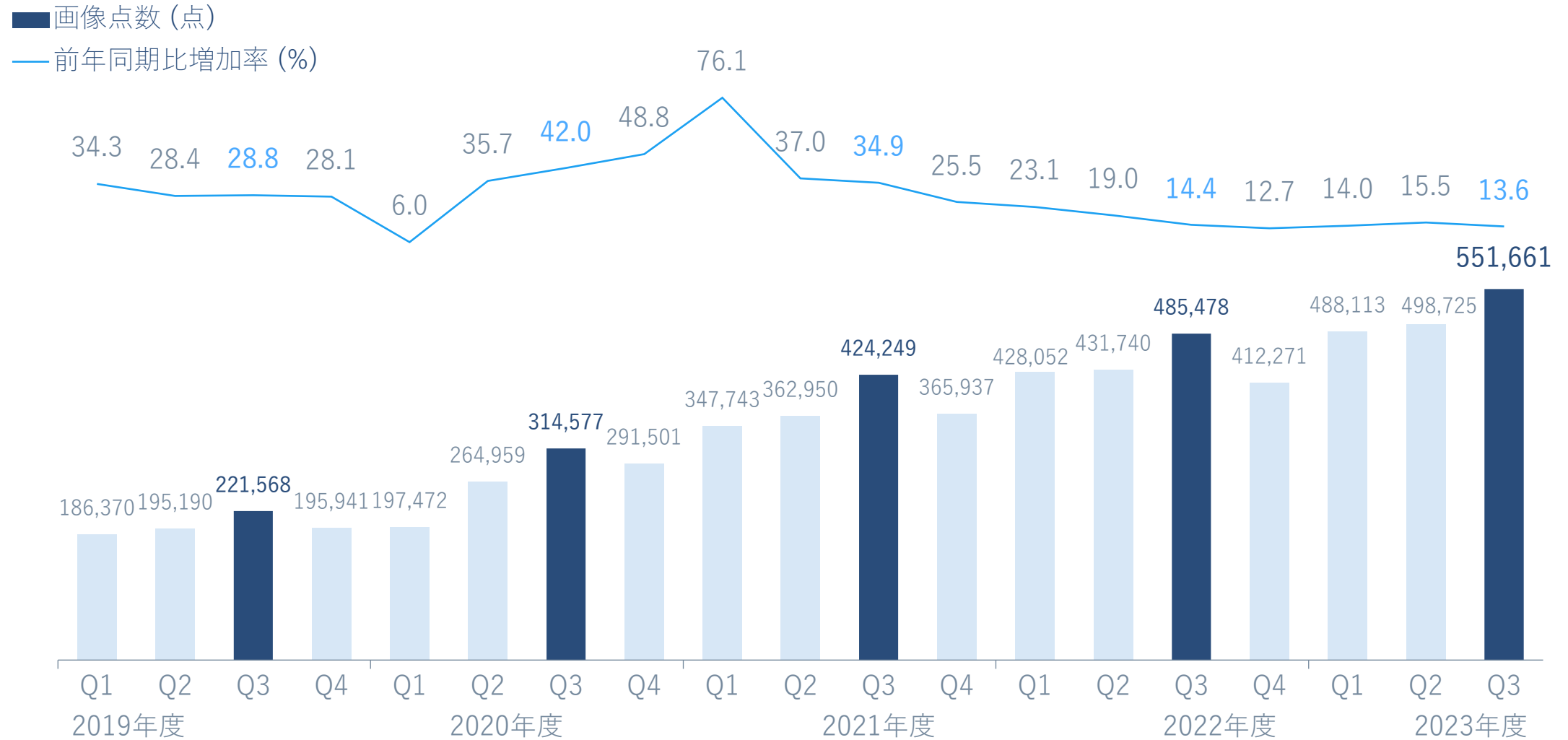
- 利用企業社数が91,115社に到達（前年同期比14,616社増・前四半期比3,799社増）
- 上場企業のうち56.7%（2,276社／4,016社）が利用



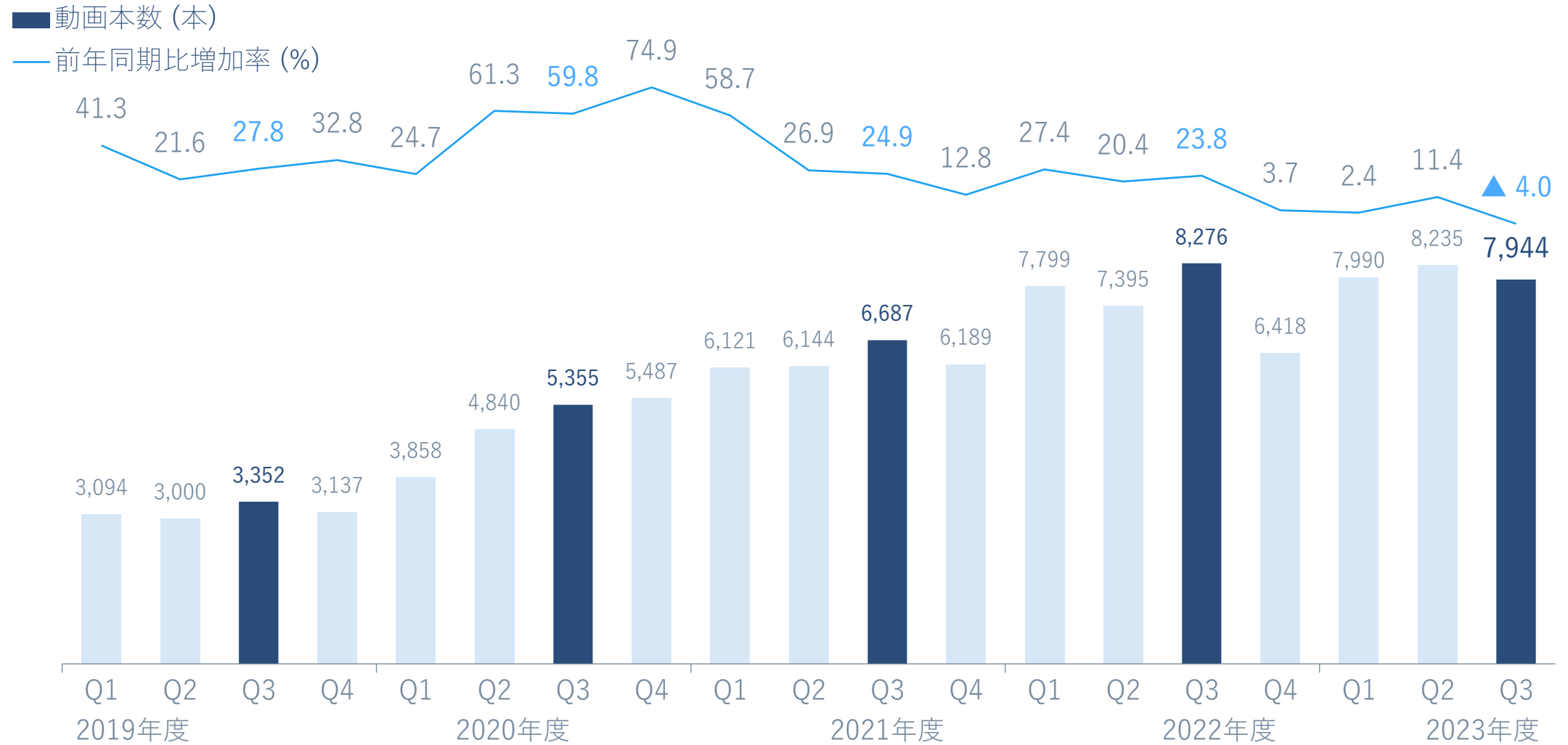
- プレスリリース件数は100,285件（前年同期比11.7%増・前四半期比7.3%増）で過去最高を更新
- プレスリリース件数の成長率が3四半期連続で10%台をキープ



- 画像は551,661点（前年同期比13.6%増・前四半期比10.6%増）で過去最高を更新

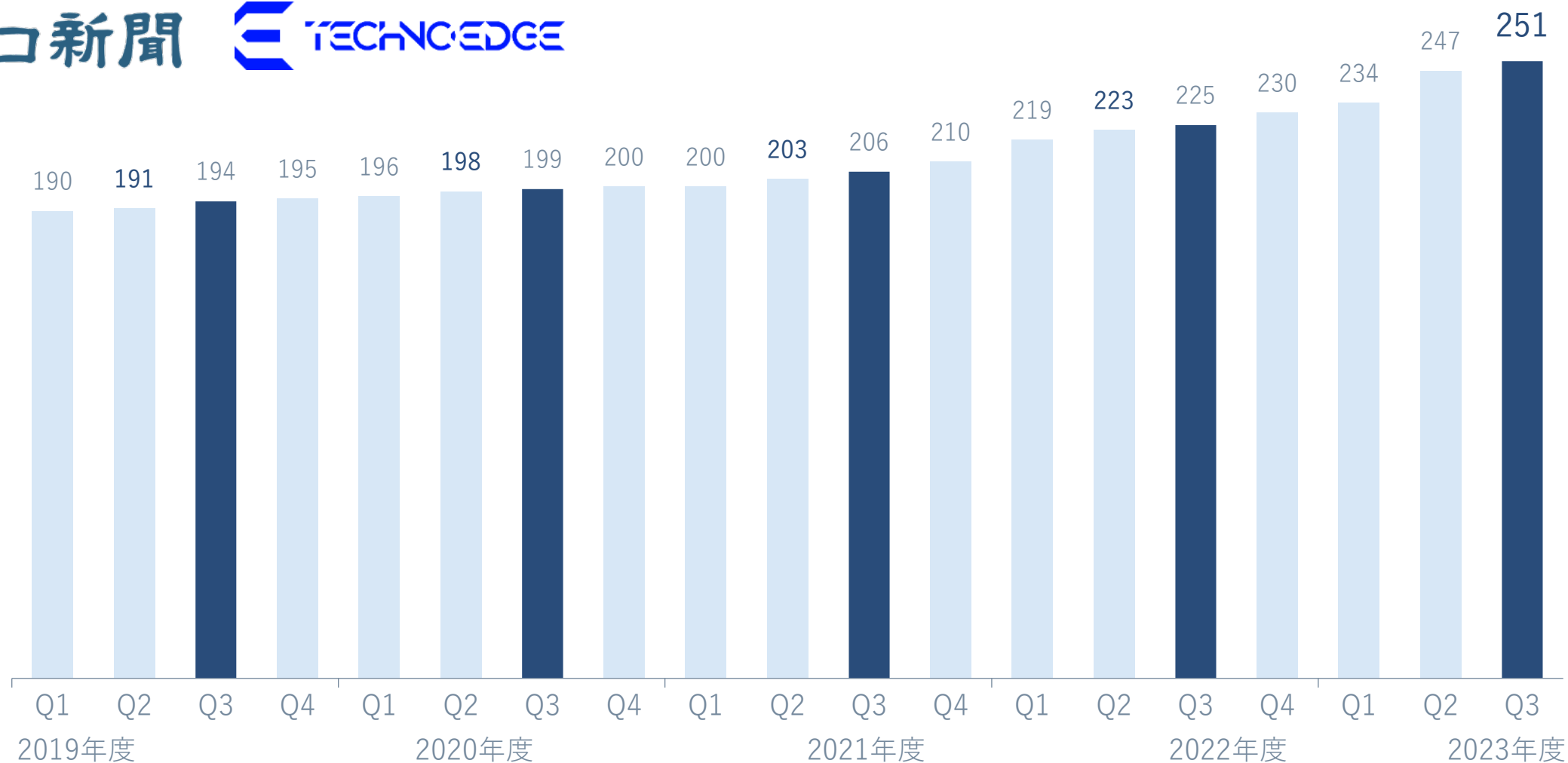


- 動画は7,944本（前年同期比4.0%減・前四半期比3.5%減）



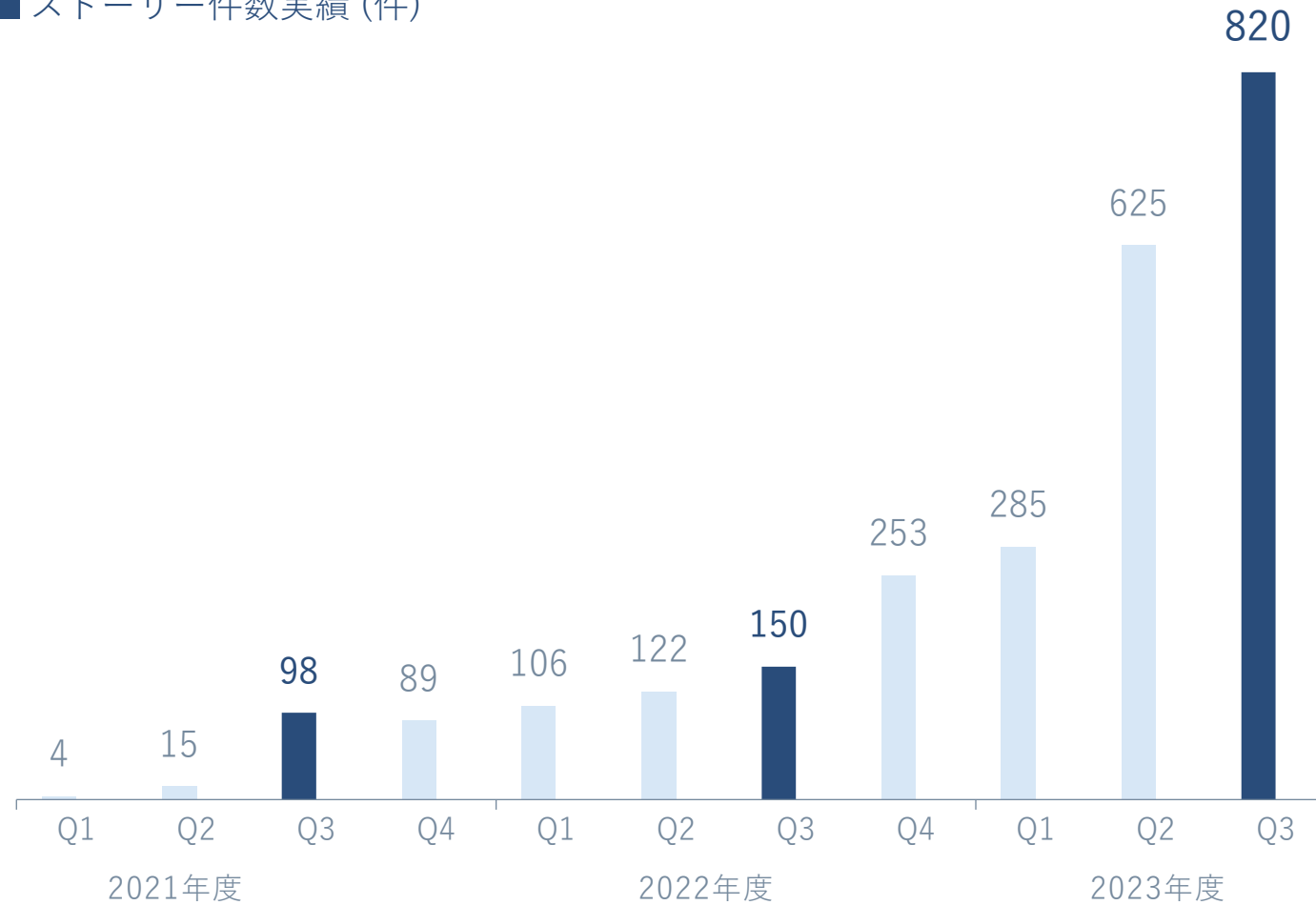
- パートナーメディア数は前四半期から4媒体純増(4媒体増・0媒体減)し、10四半期連続で過去最高を更新

琉球新報 岩手日報
山口新聞 TECHNOEDGE

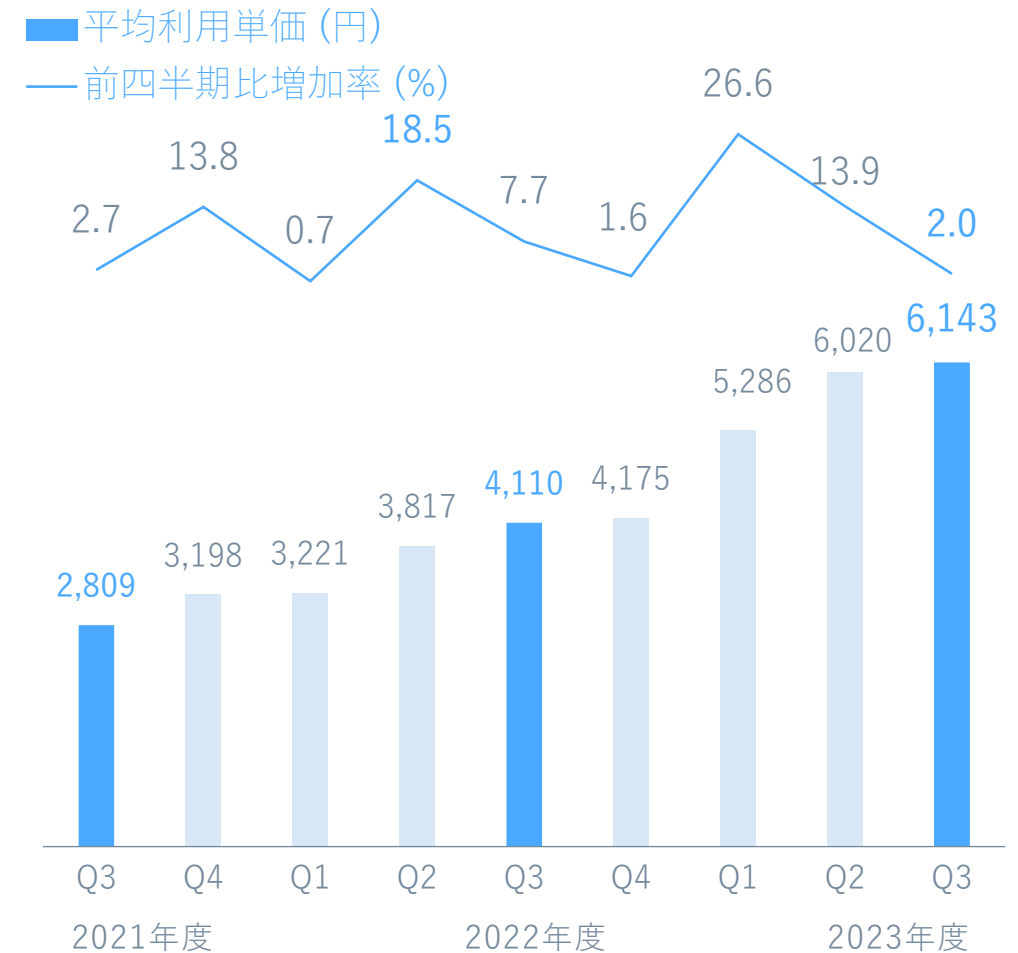
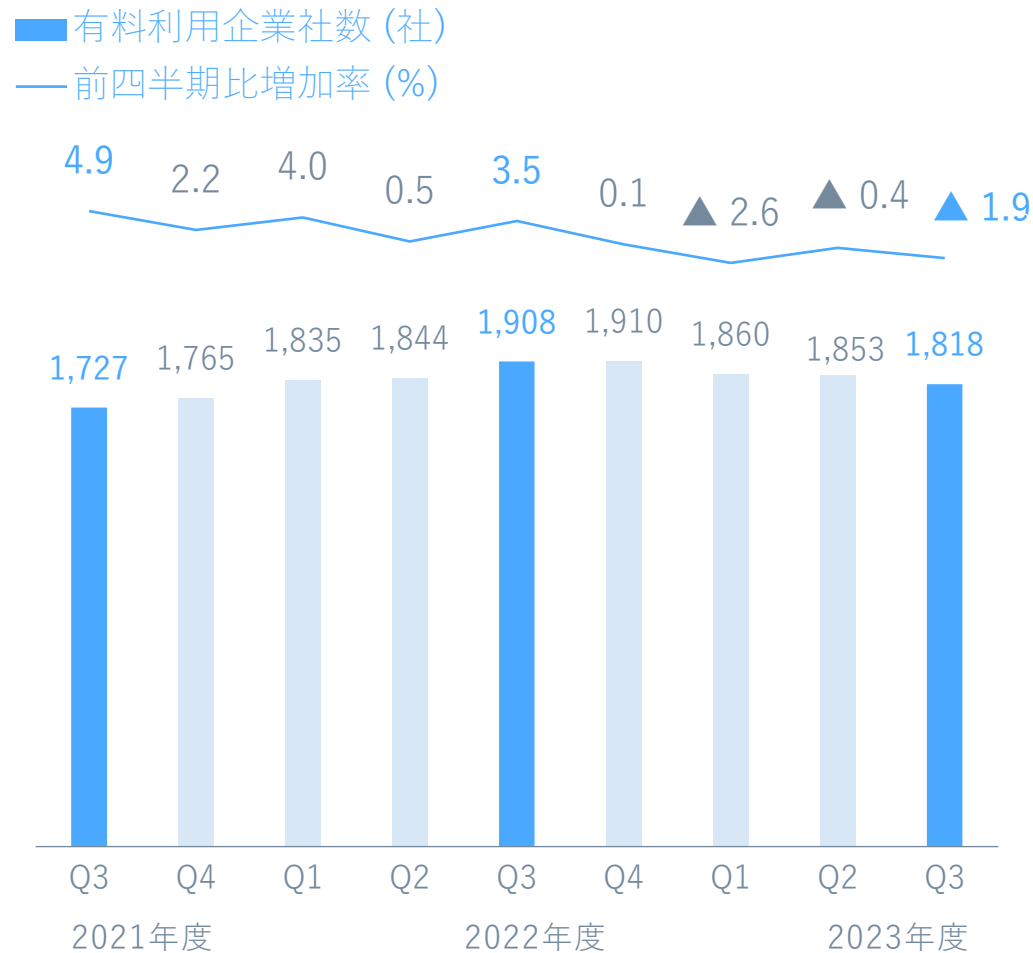


- PR TIMES STORYのストーリー件数は820件（前年同期比446.7%増、前四半期比31.2%増）、計画1,856件に対して未達であるが高成長を維持

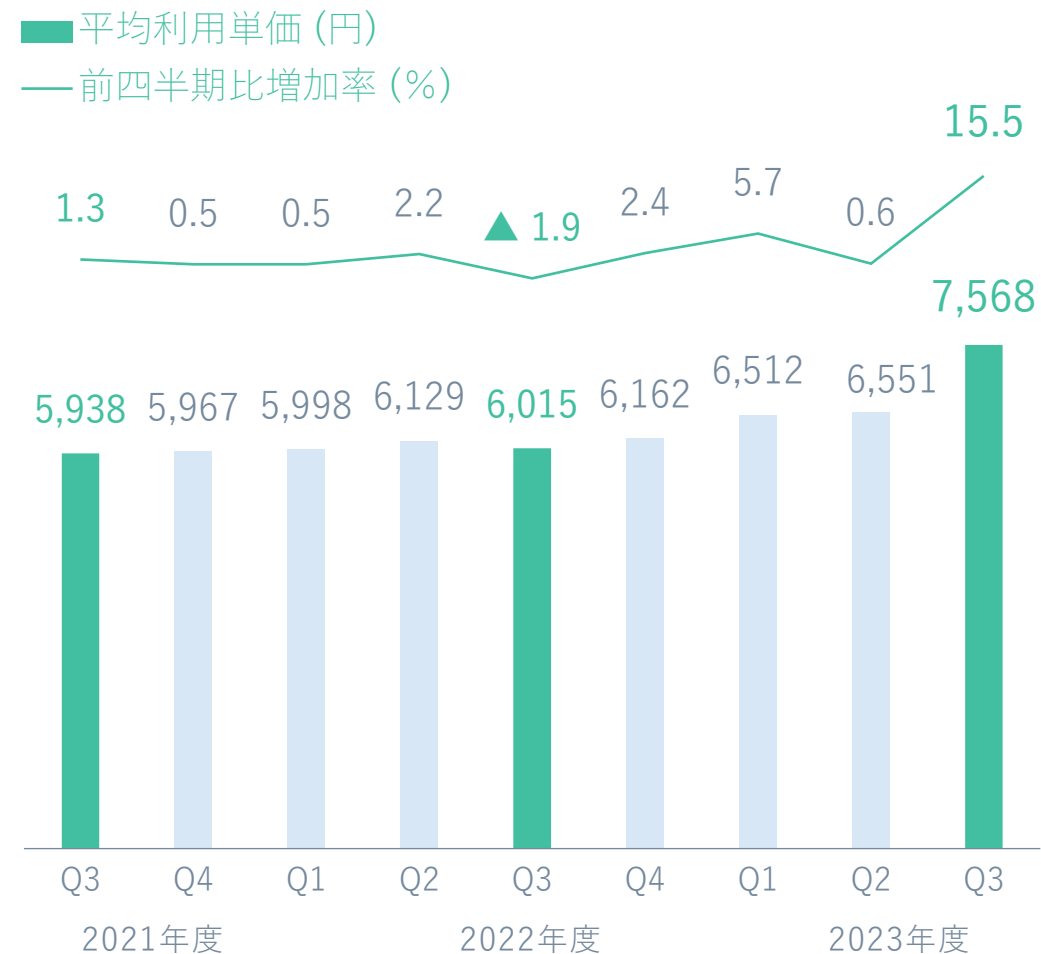
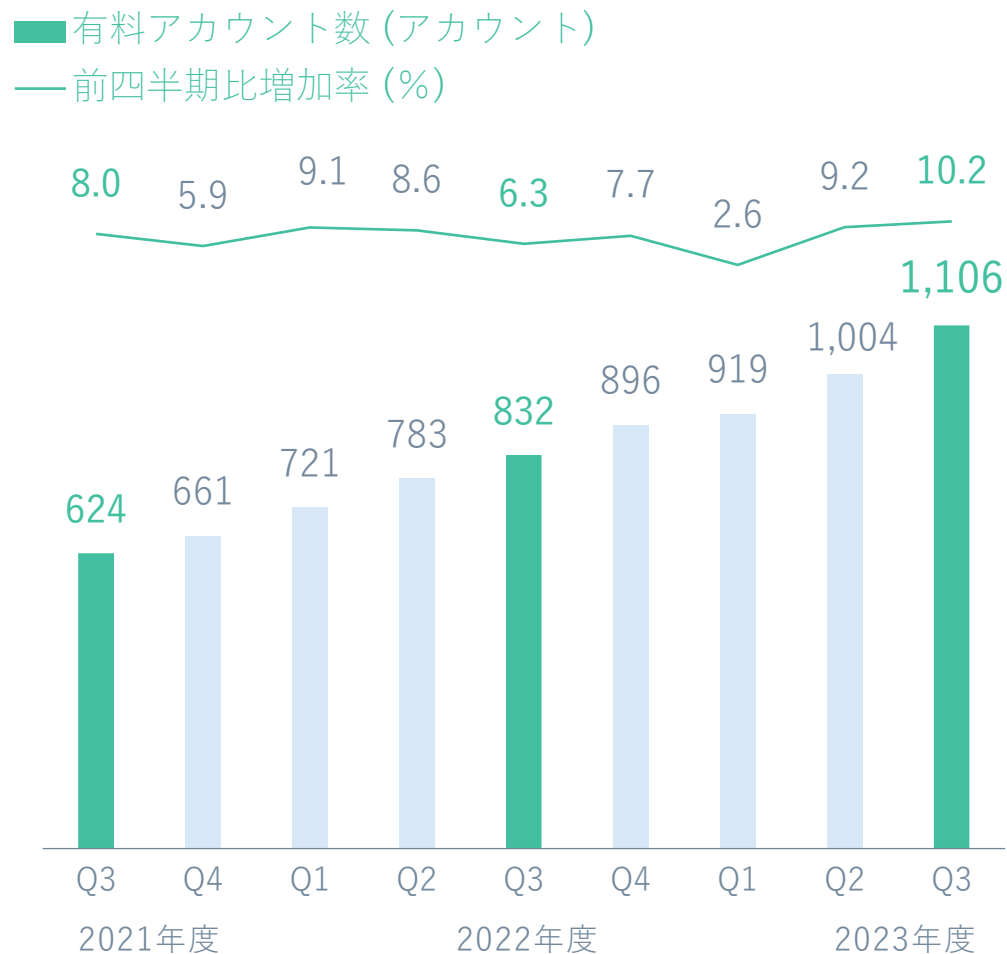
■ ストーリー件数実績 (件)



- 有料利用企業社数は1,818社（前四半期比1.9%減）、平均利用単価が6,143円（前四半期比2.0%増）
- 有料利用企業社数が3四半期連続で減少となる一方で平均利用単価は2四半期連続急増後の反動なく増加



- 有料アカウント数は1,106アカウント(前四半期比10.2%増)、平均利用単価が7,568円(前四半期比15.5%増)
- 9月よりフリープランの内容を一部変更したことにより、有料アカウント獲得が好調に推移
- 11月にプロフェッショナルプランおよびスタータープランの価格改定を実施したことにより、平均利用単価が大幅に増加



子どもとつくる
たべものがいっぱい
佐賀

1

2023年度第3四半期 四半期決算

2

2023年度第3四半期 サービス動向

3

トピックス&参考情報

4

Road to Milestone2025



- 今や広報担当者の重要業務、SNSアカウント運用の支援事業に参入。プレスリリースを基幹事業にSNSマーケティングも広報PR支援が可能に
- NAVICUSは全社員がフルリモートで働きながらも2年連続で「働きがいのある会社」に選出された、SNSマーケティングのスペシャリストチーム



NAVICUS	代表者名	武内 一矢
会社概要	ミッション	Bring the Party
	事業内容	SNSマーケティング支援
	従業員数	52名 (2023年8月)
	URL	https://www.navicus.info/
株式取得条件	株式譲渡実行日	2023年12月1日
	議決権所有割合	70%
2023年9月期 決算	純資産	△57百万円
	売上高	547百万円
	営業利益	△29百万円

- 花の栽培と装飾に携わる障がい当事者の社員2名を採用し、当社の社員が自らの手で育ててアレンジした花を、社内外の大切な方々へ贈る取り組みを開始
- 花屋ローランズが技術指導、障がい当事者が本当にやりたいと思える仕事と働きがいを実感できる雇用を目指す



- 営業本部を第一営業本部と第二営業本部に分割、お客様接点となる部門は各種審査やお問い合わせ対応を担うカスタマーレーションズ本部と併せて3部門へ
- 第二営業本部の立ち上がり期のみ責任者代理として代表取締役が補佐
- 営業部門の拡大と拡張を今後予定、関西支社と中部支社の新設へ

	～ 2022年8月	2022年9 ～ 12月	2023年1月～8月	2023年9月～12月	2024年1月～
営業	営業本部	営業本部 地域営業本部	営業本部 リードチーム CSチーム	営業本部 Xチーム Yチーム Zチーム	第一営業本部 第二営業本部
CR			カスタマーレーションズ本部	↑ アクティブサポートを異動	

- 2024年の年頭所感として、「オープンステージの行動者たちへ」を宣言し、決意を新たにする
- 働く人にとって会社が舞台であるとする、舞台と観客の間に境界がないオープンステージのように情報が開かれた状態をつくっていく



- 管理画面におけるプレスリリースエディター（入稿画面）を12月19日にリニューアル、UIの刷新と新機能の実装
- AIアシスタント機能、ボタンリンク機能、文字装飾と画像挿入の充実、定形情報呼び出し機能
- エディターの機能を切り出した新ツール「PR Editor（<https://preditor.prtimes.com/>）」を同日公開



- 2023年日本国内に新規上場した企業97社の内、64.9%の63社が2023年にPR TIMESを利用、東証グロース市場のIPOに限ると81.8%がPR TIMESを2023年に利用
- 2015年以降に成長の原動力となったスタートアップのPR TIMES利用普及は、高い水準を維持

取引所	市場	2023年			2022年新規上場 企業の利用割合
		新規上場	内、利用企業	利用割合	
東京証券取引所	プライム	3社	0社	0.0%	40.0%
	スタンダード	23社	8社	34.8%	33.3%
	グロース	66社	54社	81.8%	79.4%
	合計	92社	62社	67.4%	69.3%
札幌証券取引所		1社	1社	100.0%	100.0%
名古屋証券取引所		4社	0社	0.0%	66.7%
福岡証券取引所		—	—	—	—
	合計	97社	63社	64.9%	69.6%

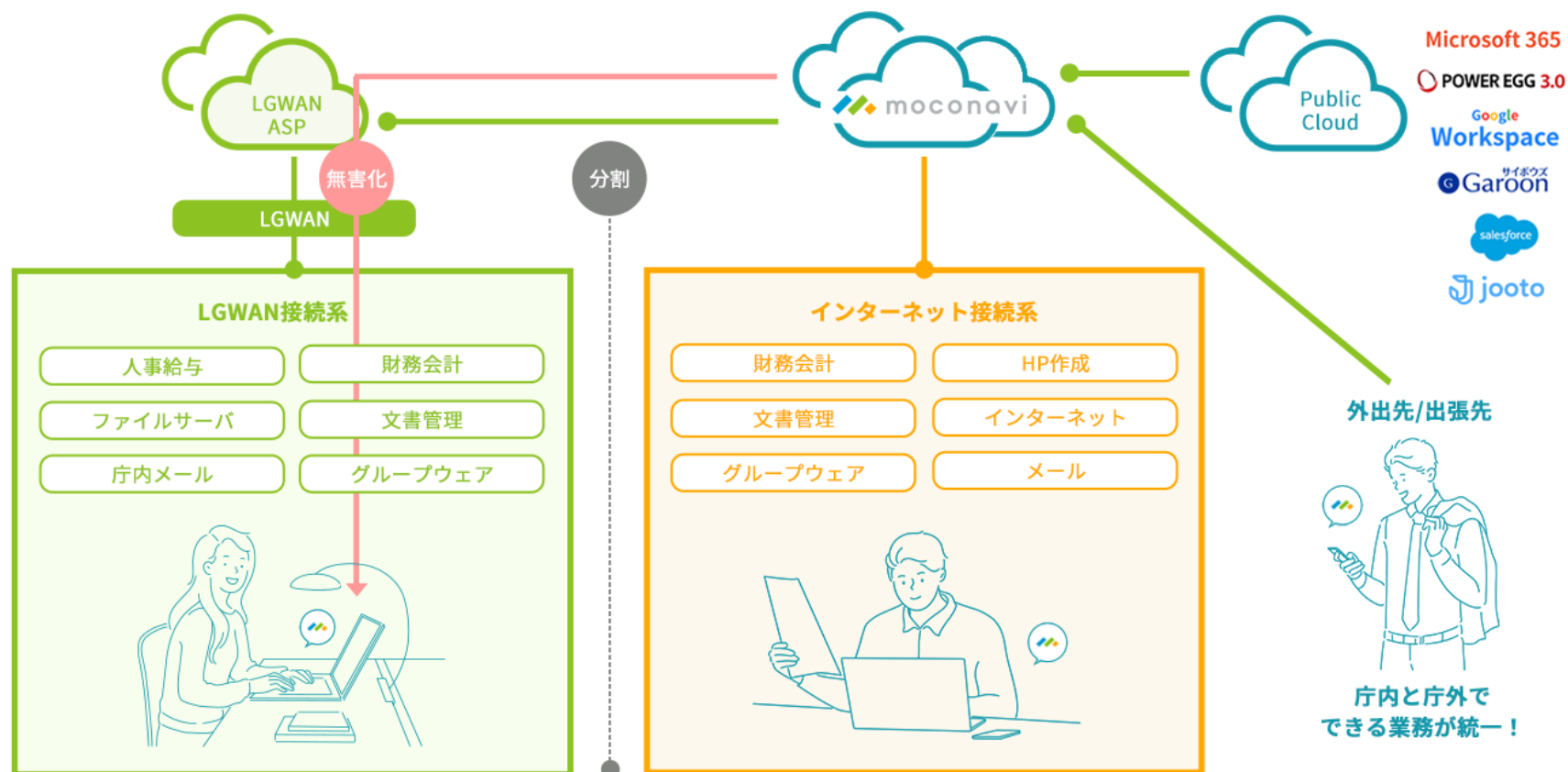
- テクニカル上場は対象外としています。重複上場企業は、東京証券取引所にのみカウントしています。
- 2022年分において、2022年中にPR TIMESを利用した企業を対象とする形で今回再算出したことにより、昨年開示した数値と異なる箇所がございます。
- なお、2022年において東証一部はプライム、東証二部とJASDAQはスタンダード、マザーズはグロースとして簡便的に集計しています。

- 2023年10月に岩手日報社、11月にみなと山口合同新聞社、12月に経産省 関東経産局、北國銀行と提携
- 地方情報流通のための提携は地方金融機関41例（33行・8信金）、地方メディア31社、官公庁・自治体等1府2県4市2機関で合計81例、45都道府県に広がる



※2024年1月11日時点

- レコモットが運営するmoconavi LGWANクラウドゲートウェイサービスとの連携、LGWAN端末からでもJootoの利用が可能に
- 自治体を対象にユーザー数無制限プランを最長1年間無料トライアル受付



- WordPress向けのメールフォーム作成のプラグインとして有名な「MW WP Form」が開発終了、Tayoriのフォームを代替したいというWeb制作会社からのご相談が増加
- 1つの契約で顧客ごとのアカウントを発行できる「Web制作会社特別エンタープライズプラン」を開始

Web制作会社様 エンタープライズ特別プラン料金表

顧客企業数 300社まで	顧客企業数 301社～500社	顧客企業数 501社～700社	顧客企業数 701社～900社
¥300,000/月 <small>(税抜き)</small>	¥500,000/月 <small>(税抜き)</small>	¥700,000/月 <small>(税抜き)</small>	¥900,000/月 <small>(税抜き)</small>

顧客が利用できるTayoriのフォーム機能

利用ユーザー数 3人	フォーム作成数 3件	クレジット非表示	公開URL設定	サブドメイン設定	添付ファイル項目
受信箱で問い合わせ送受信	Googleアナリティクス	通知設定	HTML設置 リンク方式設置	ステータス・担当者設定	テンプレート設定 30件まで
自動応答メール設定	データのエクスポート (CSV / スプレッドシート)	ロゴ・ファビコン設定	通知設定	検索機能	デザイン変更



西鉄電車のりば

Nishitetsu Tenjin Ōmura Line
西鉄天神大牟田線
4시대의 전철 승차장

1

2023年度第3四半期 四半期決算

2

2023年度第3四半期 サービス動向

3

トピックス & 参考情報

4

Road to Milestone2025

キーワード年度TOP10 掲載

- 1位 福岡
- 2位 新商品
- 3位 イベント
- 4位 DX
- 5位 SDGs
- 6位 スタートアップ
- 7位 スポーツ
- 8位 美容
- 9位 九州
- 10位 キャンペーン

キーワード年度TOP10 掲載

- 1位 福岡
- 2位 イベント
- 3位 新商品
- 4位 SDGs
- 5位 スタートアップ
- 6位 DX
- 7位 地方創生
- 8位 期間限定
- 9位 キャンペーン
- 10位 観光

フューチャース

スタートアップ

2025 福岡・九州

PR TIMES

PR TIMES

- 次の大きな挑戦を見据えて2025年度の営業利益目標35億円を目指すと同時に、営業利益25億円を実現する堅実な計画を実行する
- 2023年度第2四半期末時点で、2024年度は営業利益19億円を計画できる見通し
- 攻めと守りのバランス経営で持続的な成長を実現する

営業利益の推移

単位：百万円

(3,500)

2,500

1,834

1,301

1,190

1,500

1,900

180

250

375

518

560

15

21

10

32

82

99

81

92

2007

08

09

10

11

12

13

14

15

16

17

18

19

20

21

22

23

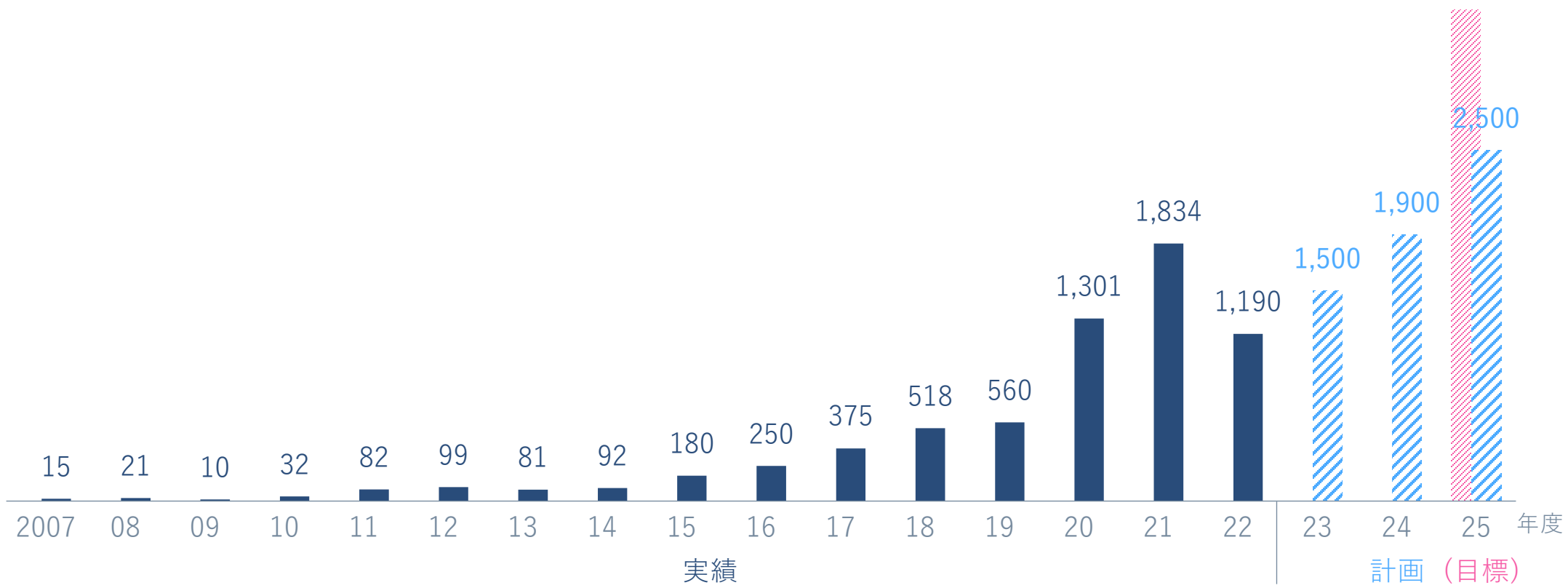
24

25

年度

実績

計画 (目標)



行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ

インターネットが人の生活に入りこみ始めて四半世紀。

一人ひとりが情報を編集・発信できるようになった。

そして、テクノロジーによってかき集められた情報が無造作に拡散されることも増え続けている。

本当に必要な情報や本当に触れたい感情や想いに出会う確率は、

残念ながら、総じて減ってきている。

揺るぎない真実は、何を言ったかではなく、何をしたか。

その行動は嘘をつかない。

ゆえに、行動者の情報価値が高まっていくことに、インターネットやテクノロジーの力が発揮されることに意味がある。

頑張りに直結した情報が、最も確かで人の心を揺さぶる潮流を生みだす。

スポーツでも芸術でも、政治でも経済でも、そして、仕事でも家庭でも。

それが、大きいことでも、小さいことでも。

行動者発の情報の質と流通速度が上がっていくことで、それが世の中の情報のメインストリームになれる。

そこから生まれる物語が、想いが、

一人ひとりの、そして、世の中の心を揺さぶっていく。

ポジティブなエネルギーが循環していく。

そのプラットフォームになることが私たちの使命です。

本資料を公開するとともに説明会を開催しております。アナリストや機関投資家とは、必要に応じて個別面談に応じております。説明会や個別面談の質疑応答では、公表されていない重要な情報を伝達しないように遵守しています。重要な新情報は原則、PR TIMESで最初に公表しております。

本資料の端数処理につきましては、百万円単位未満の表示は切り捨て(但し小数点まで表示する場合は小数点第1位未満四捨五入)、%(パーセント)の表示は小数点第1位未満四捨五入を原則としております。

本資料に記載した意見や予測は、資料作成現時点における当社の見解であり、その情報の正確性を保証するものではありません。

実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があることをご了承願います。